

子どもたちと有意義なふれあい

青年副部長 附野雅一

あけましておめでとうござい ます。

恒例の第30回ふれあい餅つき 大会が12月6日(日)午前9時か ら、海の子学園入舟寮で開催さ れました。

学園からは施設長や職員約30 名と、子供たち約100名、全港 湾大阪支部からは、青年部員を 中心に約40名が参加しました。

午前中は、餅つき、模擬店を 中心に各部員が役割分担し、子 供たちと交流しました。

午後からは、紙芝居、ドッジ ボール、座談会に分かれて、青 年部員が扮したサンタやトナカ イによるプレゼントなどで楽し みました。



私は今回、午前中の模擬店を 担当し、フランクフルト、餅の 味付けなどをしながら、子供た ちと交流することができました。 午後からはドッジボールに参加 し、童心に返って、懸命に子供 たちと球技を楽しみました。

今回で4度目の参加ですが、 組合としての活動を通じて、施 設の子供たちと交流し、力づけ られる有意義な活動と感じてい ます。







新加入組

 $(2014.12 \sim 2015.11)$

TOP資源分会 吉田達哉

糸 瀬 浩 丸 山 博 志

大阪サンエー分会 日 髙 三津子

瀧本真司 吉田光次 池 田

中井商店分会

大商分会 新正大分会 隈 元 昭 宏

ミナト産業分会 竹田親弘 鈴木大和

大森分会 川野久幸

スミサク分会

岡 村 憲 道

大阪港埠頭 ターミナル分会

市川佳介 尼神運輸分会

浜 口 英 樹 此花荷役分会

金津亮介 松浪瑛介 サンユーサービ・ス分会

水口亮太 海田工業分会

喜屋武 進 グエン・タン・ソン 津田恵一 津田雅人

宮崎茂昭

西川直斗 畠 中 健 志

港石油分会

荒川洋平 藤堂貴志 松木雄資

(敬称略・順不同)

米の軍事協力が飛躍的に強化さ れています。中国包囲網形成を 目論む米国は、沖縄を始め南西 諸島に自衛隊配備を要請し、ま た、武装した自衛官が3月には

「戦争」法の成立により、日

昨年は、労働組合を始め労働

者にとって大変厳しい年でした。

2月から5月の4か月間は、

橋下・維新の会が提唱する「大

阪都構想(政令市・大阪の解体)」

の是否を問う住民投票対応に明

け暮れ、大阪市解体反対派が勝

喜びもつかの間、その後は安

倍政権が推し進める安保関連法

の成立に反対する闘いに、全国 の人びとと共に力を尽くしまし

た。しかし、この「戦争」法案

は、9月に強行成立させられま

11月の大阪ダブル選挙では、

5月の住民投票の否決票を"反

維新票"として生かすことがで

きず、大阪維新候補の圧勝を許

す結果となりました。こうした

政治状況が、私たち労働者にいっ

そう厳しい生活をもたらすであ

ろうことは明白です。

米国の戦争に加担

利を勝ち取りました。

した。

南スーダンに派遣されます。米 国は中国との直接の軍事衝突を 避け、ミサイルの届かないとこ ろまで在日米軍を撤退させ、他 方では中国と日本の軍事緊張を 煽り、アジアの防衛線を日本に 肩代わりさせるという軍事戦略 を打ち出しました。「戦争」法 の廃止に向けた闘いを強化しな

不透明なTPP

ければなりません。

第2に、TPP(環太平洋経 済連携協定)加盟が決定されま した。「自由貿易」を標榜し、 関税の完全撤廃をめざすTPP は、日本の農業を始めとする広 範な産業に打撃を与え、食料の 充足を外国に依存する社会とな ることを意味しています。 TP P加盟の国会上程を許してはな りません。

新自由主義を拒否しよう

第3に、今日推し進められて いる政治・経済・社会保障・教 育・労働などの政策は、すべて 新自由主義路線と言われるもの です。政治的には「小さな政府」、 経済的には「競争と効率」、福 祉では「民間活力と受益者負担」、

1

第 2 9 4 号 2016年 1月 1日





困難を超えて前進しよう

山元一英 執行委員長

教育では「選別と排除」、労働 では「労働力の自由化」に象徴 されます。実態は、独占資本の 専制支配を強化し、自由競争市 場を拡大し、社会保障を削減し、 成績による選別と排除の教育を 導入し、労働分野では非正規雇 用労働を増加させ、貧富の格差 を更に拡大し、無慈悲な競争社 会を現出させるものです。

私たちの課題

この間の戦争法案に反対する 全国的な運動の中で、強権的な 政治状況に反対する大きな芽も 台頭してきました。「SADL(サ ドル)」や「SEALDs(シールズ)」 と呼ばれる若者たちの運動です。 彼らは、戦争に反対し、貧困に 反対しています。大阪ダブル選 挙では、維新政治に反対との立 場を明確にしました。

私たちは、このような人びと と共に大衆運動を担い、労働運 動の強化と、当面、7月の参議 院選挙での平和勢力の勝利をめ ざして奮闘しましょう。

今年は、私たちにとって実り 多い年としましょう。

今からでも遅くない!

今年1月1日から施行された 「マイナンバー法」の正式名称 は「行政手続きにおける特定の 個人を識別するための番号の利 用等に関する法律」。この名称 のとおり、マイナンバーは行政 のための番号であり、個人の利 便性が高まることはほとんどあ りません。

究極の目的は国民の監視と 治安管理強化

個々人に割り振られた12桁の 数字が書かれている「個人番号 カード」にはICチップが埋め 込まれており、現時点では任意 取得ですが、やがて取得が義務 付けられるでしょう。そしてI Cチップの利用が民間に開放さ れ、2020年の東京オリンピック までには生体認証(顔データ、 指紋、虹彩など)も含めたあら ゆる個人情報が紐付け(情報連 携)され、常時携帯も義務付け されようとしています。つまる

世界の実態からみると。。。。。

財産権の侵害で憲法違反

不法行為の助長で民法違反

詐欺の助長で刑法違反

政府总損害を全面補償すべき

ところ政府は課税・徴税を強化 し、あるいは戦争法を支える国 内の治安管理強化に個人カード を使おうとしているのです。こ のようなカードの利用は「先進 国の番号制度」では実施してい ない「危険な選択」です。

個人情報は必ず流出する

国家の最高機密である軍事機 密にまでハッカーが侵入してい るように、一元化された個人情 報を完璧に守ることは不可能で

予定されている紐付け

(ワンカード化)

- · 国家公務員身分証
- 計員証
- ・健康保険証(お薬手帳)
- ・キャッシュカード=銀行口座
- ·IC乗車券
- ・携帯電話(SIMカード)
- ・クレジットカード
- ・ポイントカード
- ・デビッドカード
- ・国家資格(医師・弁護士・教 員免許・看護士免許等)
- ・運転免許証
- ・学歴証明(卒業証明等)
- ・受験票
- ・自販機での年齢確認
- ・戸籍制度や選挙制度の見直し

\$^^^^

・旅券制度の見直し

す。生産活動者3500万人の韓国 では毎年、大量の情報流出があ リ、2014年には1億件以上の流 出がありました。保険会社の職 員が自己の利益目的で情報を売っ たケースなど、大半は利益が目 的です。あるいは、入手した個 人番号で本人になりすましてク レジット・カードを作成するな

ど、"なりすまし"の被害が続 出しています。日本が"情報洩 れ天国"として、世界中のハッ カーから狙われることは間違い ないと言われています。

紛失した場合にも、法律では、 「明らかに被害が予想される場 合にしか新番号は発行しない」 とされています。被害の予想な ど事前にできるわけがないので、 新しい番号は事実上、もらえま せん。

「個人番号カード」を 申請する必要はない

現時点で「個人番号カード」 を作る必要はありません。企業 が一括して従業員のカードを申 請することにも反対しましょう。 各省庁は、「個人番号カード」 の取得は強制ではない、取得せ ずとも不利益はない(内閣府)、 番号を扱わないことで国税上の 罰則や不利益はない(国税庁)、 労働保険の書類に番号の記載が なくても受理する。罰則や不利 益はない(厚労省)と明言して います。

自分を守るために、「個人番 号カード」はもらわない、番号 を言わない・見せないようにし、 これらを周囲にも働きかけましょ う! (編集部)

マイナンバーに潜む危険 秘密保全法の 新しいプライバシー侵害 目的不明確な名称 軽々しい扱いを助長 マイナンバー・ 情報収集検索 6 迫り来る危機! 情報への 勝手な意味付け 病歴 非行歴 **(2)** 名寄せの危険 学歴 誰がどのように 利用するのか でも何ができるのか? 少しは便利になるかもしれないが

TOP資源分会

大阪支部の皆さん、あけましておめでとうござい ます!

私たちは産業廃棄物を扱う会社のTOP資源分会 です。(写真左・糸瀬、右・丸山、中央・分会長の 吉田)

以前の「良川商会」時代の賃金・労働条件を維持 する約束で、2013年1月1日にT0P資源に移籍し

しかし移籍から1年以上過ぎたある日突然、会社は一方的に賃 金を下げ、団体交渉も拒否し、会社への抗議行動にも居留守を使 うなど悪質な対応を繰り返しました。やむを得ず社長宅に抗議行 動を行ったところ、会社は組合及び分会員にまで損害賠償訴訟を 起こしてきました。

私たち分会員は、団交も持てず、低賃金の状態で一年半以上を 耐えてきました。現在では、この間の抗議行動に加え、不当労働 行為の審査と未払い時間外労働賃金請求訴訟もたたかっています。

昨年には、ユニオンおおさかから、より行動力のある大阪支部 へ移籍しました。会社はやっと団交に応じるようになりましたが、 勝利にはまだ組合員の皆さんのご支援が必要です。

今後ともTOP資源分会をよろしくお願いいたします。

海田工業分会

2015年10月に結成した海田工業分会です。組合員は 社員7名・アルバイト1名の計8人です。

業務は宝塚市で廃棄物(一般廃棄物・産業廃棄物)の 収集運搬業務を行っています。会社は1962年創業で、

宝塚市では50年の歴史があり、地域社会からの信頼も得ています。

全港湾加入・分会結成の理由は、社長となって復帰してくる予定の、昨 年3月25日まで在籍していた統括本部長に対する、社員全員の強い不信感 からです。

加入前に、私たちで5ヶ月ほど、さまざまな反対行動を行いましたが、 功を奏しませんでした。自分たちだけでこれ以上闘うことに限界を感じ、 全港湾のご支援をいただきたく、海田工業分会を結成した次第です。 本年もよろしくお願いいたします。

